

項目	要点	主な内容
部活動とは	①部活動の意義・位置づけ	「新学習指導要領の総則に記載」 ・主に保健体育科目標を踏まえる。 「教育課程との関連」 ・教育課程を相互に関連させて「生きる力」を育成する。
	②部活動の運営	「生徒の自発的・自主的な活動であることの再確認」 ・適切な活動と指導 ・多様なニーズへの対応と外部指導者活用の必要性
	③運動部活動の意義	「教育目標の実現に向けた部活動の効果と意義」 ・人間形成と健全育成 ・学校経営の視点からの意義
現状と課題	①中学、高校の現状	「中・高体連の組織」 ・中体連 20 専門部 ・高体連 35 専門部（高野連） 「過去 5 カ年の運動部加入率、部員数の推移」 ・平成 23 年度 中学：73.5% 高校：37.7%
	②課題と対応	「部員数の減少」 → 複数校合同チームでの大会参加等 「指導者不足」 → 外部指導者の活用と研修会等への参加 「ニーズの多様化」 → 指導者の資質向上と地域との連携 「経済的負担の増加」 → 経済的負担の軽減策
顧問の役割	①多岐にわたる顧問の役割	「生徒の将来的な成長を見据えた教育的配慮」 ・生活指導 ・保護者との連携 ・外部指導者との協力体制 ・緊急時の対応
	②顧問としての心がけ	「人間力アップ」「保護者、地域との連携」
部活動の指導	①指導者として注意すべき事項	「本県教育が目指す生徒の育成」 「発育・発達段階の考慮」 「勝利至上主義に陥らない」 「適切な練習計画と休養日の設定」
	②指導者としての資質向上を目指して	「一貫指導の重要性」 「資格取得とスポーツ医科学の活用」
運営上の留意事項	運動部活動の運営上における留意事項	「生徒の引率」 「運営経費の取扱い」 ・学校徴収金としての部費 「不祥事防止」 ・体罰、わいせつ行為等の防止
事故・傷病の予防と対処	①事故・傷病の現状	「発生率・発生原因等」 「日常からの事故防止の重要性」（危険回避の義務）
	②事故の防止・傷病の予防	「生徒の体調管理」「適切な練習計画と活動内容」 「練習環境の整備」「家庭との連携」
	③事故・傷病への対処	「RICE 法の活用」「熱中症予防と応急処置」「天候と気象」 「日本スポーツ振興センター災害給付制度」
資料	①過去の通知文 ②部活動運営上の参考資料 ③関係団体等の連絡先 ④届・手順	・過去の通知文の活用による周知徹底事項の確認 ・資料の積極的活用 ・関係機関との連携 ・届と手順の例示